

健康発達学部 こども学科 各ポリシー（案）

1 アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

こども学科では、グローバルな視野と広い識見を有し、地域の環境を生かした保育を創造するとともに、保育や子育てをめぐる課題解決を図ることができる高度な実践力と専門性を持った保育・幼児教育のトップリーダーの育成を目的としています。意欲と情熱を持って保育を学び、保育士・幼稚園教諭の資格・免許を取得して、新しい保育を創造し、地域に貢献したいという意欲を持つ学生を求めます。そのために以下のアドミッション・ポリシーのもとで入学者選抜を行います。

- ・子どもを愛し、その幸せを実現する意欲と志を持っている人
- ・子どもの健やかな成長・発達を支援する環境や教育について、科学的に探究し、行動する習慣と粘り強さを持っている人
- ・幼稚園教諭免許、保育士資格を取得し、その専門性を生かして地域に貢献したいという意欲を持っている人
- ・自ら求めて考え、行動し、協働しながら学び、より良い保育を創造する多様な資質を持っている人
- ・保育や子どもについて学び、実践するための学力や適性を有する人

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程編成方針）

こども学科では、ディプロマ・ポリシーにしたがって広い識見を有し、地域の環境を生かした保育を創造するとともに、保育や子育てをめぐる課題解決を図ることができる高度な実践力と専門性を支える知識と技術を習得することを主眼としてカリキュラムを編成しています。そのため、以下の特徴を有したカリキュラムを編成しています。

- ・保育・幼児教育の基盤となる自然や文化、地域的な特徴などの環境について学び、そこに成り立つ保育や教育のあり方について広く学ぶ教育プログラム
- ・保育の基礎的な知識や技能を獲得し、子どもの主体性や表現力を育成する保育を展開するための知識や技能、組織のあり方などについて学ぶ科目体系
- ・子ども、子育ての状況や課題について広く学び、今日的な課題の実践的理解と課題解決力を醸成する科目の充実

- ・新しい保育の創造に求められる主体的学びを促す双方向による少人数ゼミの充実
- ・学修によって身につけた知識や技能を専門的立場から社会に還元する幼稚園教諭免許や保育士資格が取得できる養成プログラム
- ・異文化体験による視野の拡大、国際感覚、主体的な行動力を育成するための海外プログラム

3 ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

こども学科は、乳幼児期の子どもとその保育・教育について、保育学、教育学を基礎として広い視野から子どもの健やかな育ちを支える関連諸科学について学びます。特に、グローバルな視点をあわせもった広い識見を有し、地域の環境を生かした保育を創造するとともに、保育や子育てをめぐる課題解決を図ることができる高度な実践力と専門性を持った保育・幼児教育の担い手の育成を目的としています。以下に示す能力や知識、技能を身につけ、卒業に必要な単位数を修得した者に学位を授与します。

- ・健やかに子どもが育つための課題を明らかにし、地域や社会の特性を生かした保育を創造する専門的知識と支援力
- ・保育や教育の場で子どもと保護者を支え、より良い子育て・子育環境を創造する論理・実践力
- ・乳幼児期の子どもの特徴を理解し、豊かな表現力と感受性をもって乳幼児にふさわしい保育・教育を総合的に計画・展開する力
- ・保育者として学び続け、他者との協働によって課題を解決する基礎としてのジェネリックスキル